

第15回農作物病虫害防除フォーラム開催要領 ～病虫害防除対策の革新的技術展開に向けて～

1 開催趣旨

農作物の安定供給のために病虫害防除は必要不可欠であり、発生予察に基づく適時的確な防除を実施してきたところである。しかし、国民・消費者等から環境負荷低減、食の安全が求められている中、更なる効率的・効果的な病虫害防除を実施するため、研究開発分野からの技術を機能的に結びつけた防除体系の構築、技術導入が今後の課題となってきた。

このように新たな病虫害防除技術への要請が高まる中で、研究開発の分野では、現場活用を見据えた基礎研究・応用研究が実施されており、病虫害防除に活かすことが可能な技術が多く開発されている。

このため、本フォーラムでは、昨今の病虫害防除に関する研究開発の取組を取り上げ、研究者等から新たな知見や技術の紹介を受けて、これからの病虫害防除について総合討論を行うこととする。

2 開催日時

平成21年6月17日（水） 13:30～17:00

3 開催会場

農林水産省講堂（本館7階）

4 参集範囲

地方農政局、都道府県、独立行政法人、病虫害・雑草防除関係団体、農薬製造業者及び農業者団体等

5 講演議題・講演者

座長：前独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
研究管理監 宮井 俊一 氏

(1) 近年のフェロモン研究、昆虫機能研究の動き

独立行政法人農業生物資源研究所 研究主幹 川崎 建次郎 氏

(2) eDNAを活用した効率かつ高精度な土壌診断技術

独立行政法人農業環境技術研究所

農業環境インベントリセンター長 對馬 誠也 氏

(3) 農業に有用な生物の多様性を維持する技術の開発

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所

果樹害虫研究チーム長 井原 史雄 氏

(4) 光を用いた病虫害防除技術の確立

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構野菜茶業研究所

野菜IPM研究チーム長 本多 健一郎 氏

(5) 総合討論